

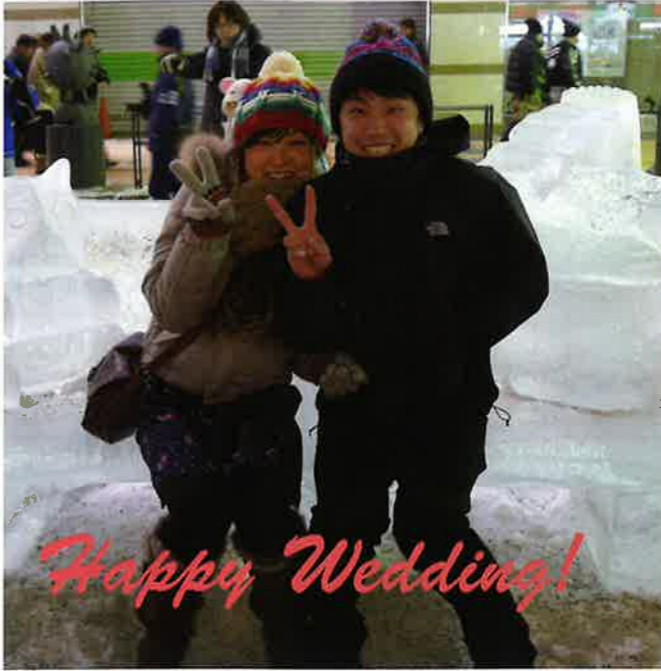
OB便り 4年の遠距離恋愛を乗り越えて ついに結婚しました!

北川宗一郎・千夏(平成23年度卒)



この度北川と弘瀬は2013年10月14日に入籍し、北川宗一郎 & 北川千夏となりました。会報紙面での報告となりましたが、皆様方にこのような報告ができた事を嬉しくまた大変光栄に思っております。

ておりました。その後、川名監督(当時)に声をかけていただき同期として早稲田大学フェンシングに入部、今回のこのような報告に至りました。この縁を下さった川名監督に直接入籍をご報告することは叶いませんでしたが、きっと天国で喜んで下さっていると思います。現在私たちは東京と広島で生活しており、遠距離生活も今年



しあわせになりま〜す♡

で4年目を迎えます。社会人になってから北川は大阪↓東京、弘瀬は北海道↓広島と常に遠距離での交際でしたが、この距離の壁を越え入籍に至る事ができたのも、早稲田フェンシング部で共に過ごした日々がお互いの心の根本にあるからだ強く感じています。

まだまだ未熟な二人ではありますが、これまでの経験を糧に幸せな家庭を築いていきますので、暖かく見守って頂ければと思います。今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。

赴任先のタイでアジア大会も応援 篠原英彦(昭和54年卒)

篠原です。最近では現役の皆さんの好戦績の報せが伺えて、大変喜ばしく思っております。良い結果が出ているのは、現役のみならず歴代監督を始め当会員各位のご尽力の賜物でもありますね。

卒業後に私は会社員となり、転勤が続いて海外勤務も3回あり、運動不足でもつぱら観戦・応援側となりましたが、駐在中のバンコクで開催されたアジア大会では、日本代表女子エベチーム入りした岡田選手(現在は佐々木さん)たちを応援、同大会でのメダル獲得を現地と一緒に祝えたのは、とても嬉しいイベントとなりました。

ソウル五輪とアトランタ五輪には応援に行けず残念でしたが、昨年招致が決定した東京五輪にも当部から選手が輩出され、観戦・応援に行けることを期待して、これからも当部の応援を続けて行きたいと思う今日この頃です。



2004年4月にスタートしたワセダクラブは10周年を迎えます。10年前は生徒8人でしたが今は40人近い生徒が毎週日曜日に練習しています。生徒や卒業生の成績も年々向上、昨年のインターハイフルレ個人優勝者は男女ともワセダクラブ出身者です。在籍者では今年2月パリで開催される「マラソンフルレカップ2014」という大会に黄田佳倫(中学1年女子)が派遣されました。また、現役部員もワセダクラブ出身者が増えつつあります。現役支援同様ワセダクラブへの支援もよろしくお願ひします。



体育局54年卒の親睦会「五四ら会」にて。写真中央が篠原先輩左隣は応援部副部長大矢、最後列左は応援部部长石川

インカレ女子個人・男子団体で優勝!

全日本は団体女子フルレ準優勝、男子も学生最上位3位の大健闘

35巻 50号
平成26年2月13日発行
編集者 早稲田大学稲光会
発行者 田中一宏
題字 滝口

国内外で充実した戦績を残した後期! インカレ個人フルレ女子優勝の真所、男子フルレ準優勝の鬼沢らの活躍の勢いのもと、全日本選手権団体では女子準優勝、男子は3位の健闘を見せた。

今年度は、リーグ戦・王座決定戦終了後にアジア選手権(6月、北川)、ユニバーシアード(7月、北川・鬼澤)等の海外派遣大会があり、また54年ぶりの「東京・国体」と当部の部員が日本代表・国体代表として大いに活躍をしてきました。

3位入賞を果たしました。アスリートとして高いステージで戦う意欲を持つことは大事であり、日本代表を目指す模範を示してくれた上級生に続き、来期も代表を目指す選手が続出し、それにより一段と組織の力が増強することを期待するところです。

後期、9月の強化練習・合宿を経て迎えた関東学生選手権大会では安定した実力を発揮して各種目で上位の成績を収めました。優勝は男子フルレ個人(鬼澤)のみとなり、インカレに向けての「勝負強さ・執念」の必要さを自覚した感がありました。



インカレの女子フルレ優勝の真所。観劇のハイタッチ! (写真/ 早稲田スポーツ)

特にユニバーシアードでは鬼澤(フルレ個人・7位入賞)、アジア選手権では北川(フルレ団体・準優勝)そしてアジアU・23選手権では真所(サーブル団体・3位)と大活躍でした。また他に、ワールドカップ・フランス大会での日本代表の経験

を自信に、津江(2年)が全日本選手権(個人戦)男子エベで

全日本学生選手権では、並みいる強豪を退け、女子フルレ個人で真所が優勝、男子フルレ個人で鬼澤が準優勝と「勢い」をつけてくれました。やはり、勝負事は「勢い」が大事です。そして男子フルレ団体ではチーム全員の気力充実で一気に優勝を決め、続いて男子エベ、女子エベそし



全日本準優勝の女子フルレチーム

そして、満を持して迎えた全日本学生選手権では、並みいる強豪を退け、女子フルレ個人で真所が優勝、男子フルレ個人で鬼澤が準優勝と「勢い」をつけてくれました。やはり、勝負事は「勢い」が大事です。そして男子フルレ団体ではチーム全員の気力充実で一気に優勝を決め、続いて男子エベ、女子エベそし

て女子サーブル団体がそれぞれ3位入賞を果たす活躍をしてきました。続いて連戦となった全日本選手権(団体戦)では、男子フルレは学生チームとしては最上位の3位入賞、そして圧巻は女子フルレがエース真所を軸に尾上(2年)、永瀬(1年)の若い力で社会人の強豪チームを次々と倒し、準優勝と健闘しました。

そして迎えた早慶戦、100人を超す慶応の大応援団に対して早稲田は応援部の必勝の声援を受け、全部員一丸となって戦いました。結果は男子19連勝・女子5連勝を果たし、第3回目の「総長招待・早慶戦優勝部祝賀会」に胸を張って出席致しました。

飛躍の2014年始動!



男子19連勝、女子5連勝で勝利した早慶戦後、総長招待祝賀会での笑顔



左から北原、植竹、伊藤の準優勝メンバー

後期高齢者軍団大健闘!
関東学連OB会ゴルフ、団体戦準優勝、植村優勝

第20回関東学連OB会ゴルフコンペが昨年11月20日美里ゴルフ倶楽部(埼玉県美里町)にて9大学37名が参加して開催された。稲光会はエントリーぎりぎりの3名だったが見事団体準優勝を成し遂げた。メンバーは伊藤茂秀(33年)、北原輝久(36年)、植竹清(39年)先輩。平均年齢75歳の後期高齢者軍団が現役部員に負けじと大健闘し、5年ぶりに団体準優勝。個人戦でも植竹がクロス80、HD8・4、ネット71・6で二部の部準優勝、シニアの部優勝と大変頑張った。各大学のOBと語り合い、また



来年も元気で会おうと約束をしてお開きに。みなさん、稲光会は団体戦のメンバーを組むのがやっとなです。どうか他校に負けないようにゴルフがお好きな会員はぜひご参加ください!

アトラント五輪代表 本間奈々絵先輩も参加

恒例の部員紅白戦、本間奈々絵先輩(写真・下右)によるアトラントオリンピックや早慶戦の話、懇親会・オークションと続き校歌、紺碧の空を高くに斉唱して、和やかに散会となりました。今年は平成以降卒業の先輩が多数参加しました。ありがとうございました。



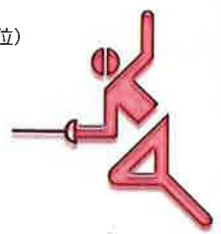
2013年後期の戦績

【海外派遣試合結果】

▼2013年アジア選手権
 ・男子フルール個人 北川 隆之介 (23位)
 ・男子フルール団体 (2位)
 準々決勝: イラン (○45-29) / 準決勝: 香港 (○45-42)
 決勝: 韓国 (●30-45)

▼第27回ユニバーシアード大会
 ・男子フルール個人 鬼澤 大真 (7位) 北川 隆之介 (2回戦敗退)
 ・男子フルール団体 (ベスト16)
 メキシコ (●43-45)

▼第2回アジア U-23 競技大会
 ・女子サーブル個人 真所 美莉 (13位)
 ・女子サーブル団体 3位
 ・男子エペ個人 津江 碧 (19位)
 ・男子エペ団体 3位



【国内試合結果】

▼第66回全日本選手権(個人戦)
 ・男子エペ個人 津江 碧 (3位)
 ・女子サーブル個人 真所 美莉 (13位)

▼2013年男子フルール第2回全日本ランキングマッチ
 鬼澤 大真 (優勝) 北川 隆之介 (7位)

▼2013年度関東学生新人戦
 ・男子フルール個人 松山 大助 (2位) 三好 修平 (6位)
 ・女子フルール個人 永瀬 夏帆 (5位)
 ・男子サーブル個人 山本 隼大 (7位)
 ・女子エペ個人 伊藤 由佳 (5位) 山村 彩和子 (6位)

▼第65回関東学生選手権大会
 ・男子フルール個人 鬼澤 大真 (優勝) 北川 隆之介 (6位)
 ・女子フルール個人 真所 美莉 (3位)
 ・女子サーブル個人 真所 美莉 (5位) 舟山 佳穂 (8位)
 ・男子エペ個人 小野 弘貴 (4位)
 ・男子フルール団体 2位

1回戦: シード / 準々決勝: 慶應大 (○45-26) / 準決勝: 中央大 (○45-34) / 決勝: 日本大 (●37-38)

・女子フルール団体 5位
 1回戦: シード / 準々決勝: 法政大 (●30-34)

・男子サーブル団体 5位
 1回戦: 立教大 (○45-19) / 準決勝: 専修大 (●37-45)

・女子サーブル団体 2位
 1回戦: シード / 準々決勝: 慶應大 (○45-20) / 準決勝: 日女体大 (○44-34) / 決勝: 日本大 (●42-45)

・男子エペ団体 2位
 1回戦: 東北大 (○45-21) / 準々決勝: 中央大 (○22-20) / 準決勝: 法政大 (○44-34) / 決勝: 日本大 (●42-45)

・女子エペ団体: 2位
 1回戦: シード / 準々決勝: 専修大 (○37-32) / 準決勝: 慶應大 (○43-32) / 決勝: 日本体育大 (●28-45)

▼第63回全日本学生個人選手権大会・第53回全日本大学対抗選手権大会

・男子フルール個人 鬼澤 大真 (2位)
 ・女子フルール個人 真所 美莉 (優勝)
 ・女子サーブル個人 真所 美莉 (3位) 永瀬 智子 (8位)
 ・男子エペ個人 鬼澤 大真 (5位)
 ・女子エペ個人 山根 司 (7位)
 ・男子フルール団体 優勝

1回戦: 関西学院大 (○45-24) / 準々決勝: 日本体育大 (○45-22) / 準決勝: 中央大 (○45-33) / 決勝: 法政大 (○45-31)
 ・女子フルール団体 ベスト8
 1回戦: 関西大 (○44-25) / 準々決勝: 法政大学 (●31-45)

・男子サーブル団体 1回戦敗退
 1回戦: 中京大 (●42-45)

・女子サーブル団体 3位
 1回戦: 学習院大 (○45-10) / 準々決勝: 東京女子体育大 (○45-20) / 準決勝: 朝日大 (●43-45) / 3位決定戦: 専修大 (○45-39)

・男子エペ団体 3位
 1回戦: シード / 2回戦: 京都産業大 (○45-32) / 準々決勝: 明治大学 (○45-30) / 準決勝: 専修大 (●40-45) / 3位決定戦 (○中央大 30-19)

・女子エペ団体: 3位
 1回戦: 東京農業大 (○45-40) / 準々決勝: 東京女子体育大 (○37-30) / 準決勝: 朝日大 (●37-45) / 3位決定戦: 法政大 (○33-32)

▼全日本選手権(団体戦)

・男子フルール団体 3位
 1回戦: 長崎クラブ (○45-17) / 2回戦: 埼玉栄高校 (○45-20) / 準々決勝: 中央大学 (○45-36) / 準決勝: NEXUS (●36-45) / 3位決定戦: 法政大 (○45-29)

・女子フルール団体 2位
 1回戦: シード / 2回戦: 山口クラブ (○45-27) / 準々決勝: 専修大 (○45-42) / 準決勝: 和歌山クラブ (○45-35) / 決勝: NEXUS (●22-45)

・女子サーブル団体 2回戦敗退
 1回戦: シード / 2回戦: 日本女子体育大 (●38-45)

・男子エペ団体: ベスト8
 1回戦: シード / 2回戦: 日本体育大 (○39-33) / 準々決勝: 自衛隊体育学校 (●30-45)

・女子エペ団体: ベスト8
 1回戦: シード / 2回戦: FJE 選抜 (○33-20) / 準々決勝: 中京大 (●32-45)

▼第66回早慶対抗フェンシング競技定期戦結果

・男子フルール 優勝 (○45-17)
 ・女子フルール 優勝 (○37-25)
 ・男子サーブル 準優勝 (●32-45)
 ・女子サーブル 優勝 (○45-16)
 ・男子エペ 優勝 (○45-32)
 ・女子エペ 優勝 (○43-39)



インカレ男子フルール団体優勝の瞬間 (写真/早稲田スポーツ)